

# なにわエコウェーブ



## ごみを減らして、生き物と地球を守ろう！

なにわエコ会議・地球環境センター（GEC）・  
ガールスカウト大阪府連盟 協働企画  
TEAM EXPO 2025 共創チャレンジに登録します！

協働セミナー  
第1・2回

TEAM  
EXPO  
2025

ささえる。みんなで。  
“共創パートナー”

プラスチックごみが、海に流れ出すと、動物が食べものと間違えて食べてしまったり、マイクロプラスチックになるなど様々な影響が！このまま増え続けると、2050年には、世界中の魚の重量を上回るという予測もありますが、私たちにできることはなんでしょうか？

第一回は、なにわエコ会議、(公財) 地球環境センター（GEC）、(一社) ガールスカウト大阪連盟が共催でキックオフセミナーを開催！

まず、それぞれの団体の紹介を聞いて、大阪湾のプラスチックごみが、どう生き物に影響しているかをNPO法人大阪海さくらの代表那須睦美さんからお話をありました。

そして、ワークショップ「わたしの環境アクションチャレンジ」にて私たちが環境にどうアクションしていくかをUNEP(国連環境計画)のチャレンジワークを通じて考えました。

第二回は、天王寺動物園にて。ワークショップではごみゼロゲームとアップサイクルクラフトを開催。

### ◆ごみゼロゲーム

ごみゼロゲームは、日常生活の中で出る、そのままではごみになってしまうものについてみんなで相談し、活用方法を考えるゲームです。子どもたちは、発想力の豊かさを發揮し、様々なアイデアでゲームを盛り上げてくれました。



### ◆アップサイクルクラフト

アップサイクルクラフトは、不要になった様々な材料や落ち葉を使って自分だけの作品を作成し、額に飾りました。子供たちは落ち葉の形をうまく動物にしたり、顔にしたりして楽しんでいました。



### ◆ミニ講義

各回の間にミニ講義3回が開催され、第1回は、UNEP-IETC（国連環境計画:国際環境技術センター）の職員の方が、

「地球大冒険:ごみを退治して、動物たちを守ろう」をテーマに講義を開催しました。第2回は、環境省の近畿地方環境事務所の職員が「海の生き物とごみの関係～SDGs達成に向けて」の講義を、最後の第3回は、天王寺動物園の飼育展示課の職員が「そのごみ、動物の目の前にくると」の講義がありました。みんな熱心に聴いていました。



# ■生物多様性部会

## ～セブン-イレブン記念財団～

### 淀川自然探検隊2023

セブン-イレブン記念財団助成事業の「淀川自然探検隊2023」を開催しました。

今年で2年目のこの活動は、淀川水系で魚、昆虫、鳥などの生物を観察して自然を楽しもうというものです。

5月:自然を主に河川敷の動植物観察

8月:淀川上流河川の水生生物観察

9月~10月:石干見（いしひび）漁やはぜ釣り体験

を行いました。

#### ◆漁業体験(石干見漁)

漁業体験では、淀川にて石干見漁という方法で魚を捕獲しました。石干見漁は人類最古の漁法だとも言われており、石を使った漁法です。結果として、マハゼ、ヒラスズキ、ワニゴチ、シロギス、シマイサキ、ヒイラギ、ヤマトシジミ、アシハラガニを捕獲することができました！私たちの身近にある淀川にもこんなにも魚があることにみなさんとても驚いていました。



#### ◆鳥類観察

淀川の十三干潟にて、渡り鳥であるシギやチドリの仲間が立ち寄り、干潟で餌を獲る姿が見られます。鳥類観察では十三干潟にて、双眼鏡や単眼鏡を使って、野鳥を観察しました。カルガモ、キジバト、カワウ、ダイサギ、キアシンギ、ツバメ、ハシブトガラス、ハッカチョウ、オオバン、コサギ、モズなどが観察できました。小さい鳥から大きい鳥までたくさんの野鳥を観察することができ、とても嬉しかったです。



#### ◆はぜ釣り体験

はぜ釣り体験では、実際に船に乗ってはぜ釣りをしました。場所は、JR塚本付近の淀川周辺です。

子どもたちは、実際に釣竿を使ってたくさんのハゼを釣りました。子どもも大人も、たくさん釣ることができ、貴重な体験となりました。

魚を釣り終わったあとは、周辺のごみ拾いをしました。



#### ◆水生生物観察

水生生物観察では、淀川上流へ行き、水生生物と昆虫を観察しました。

子供たちは、川の浅瀬で網やバケツを使って、昆虫や魚を一生懸命探していました。たくさんの生き物を捕獲し、見たことのない昆虫などを実際に手で触ったり、目で見たりしてとても楽しんでいました。



# ■環境教育啓発部会

## ◆「食べ残しNOゲーム」出前講座

2023年度「理科特別授業」として、大阪市立天下茶屋小学校において実施しました。このゲームでは、楽しみながら、食品ロスや途上国の食糧難、SDGsについて学ぶことができます。子どもたちはゲームを通じ、地球環境を守りながら、世界から食糧難を無くすために何ができるかを考えました。「晚ごはんの前にお菓子を食べない」「好き嫌いをしない」「買い物に行く前に冷蔵庫の中の写真を撮る」といった、子どもらしい意見が多く出されました。身近な食品ロスを、地球規模で考え直す、良い機会になったことだと思います。



## ◆夏休み自由研究 おおさか環境科

夏休み自由研究おおさか環境科では、「減らそうごみ」「酸性雨って何?」「水の大切さ」「生き物の多様性」についてのプログラムを行いました。「水の大切さ」では、ろ過装置を実際に作ってみて、水が綺麗になる過程を観察しました。「酸性雨って何?」では、pHを測る装置を使って、様々な水溶液の酸性度を測りました。「生き物の多様性」では、虫などをみてスケッチしてもらいました。実際に自分の目で見ることで、子どもたちからは、実験が楽しかった、バッグやろ過装置が作れて楽しかったなどの感想が寄せられました。さらに、保護者からは、世界の問題など地球全体の理解を深める機会になった、観察力がついたなどの声がありました。



# ■環境に配慮した企業部会

## ◆エコアクション21スクール

エコアクション21スクールは、エコアクション21(環境省策定の環境経営システム)の認証取得及びレベルアップのための4日間のスクール(集合勉強会)です。エコアクション21認証取得を目指して参加した方、レベルアップのために参加された方、それぞれですが、皆さま熱心に受講されていました。



## ◆2023年度 CO2削減コンペ・プラスチックごみ削減コンペ

2023年度 CO2削減コンペ・プラスチックごみ削減コンペでは、地球温暖化の緩和、エネルギーコスト削減とプラスチックごみ削減に向けた事業所の取組として実施しました。

23事業所の参加がありました。自主的積極的な推進を期待するとともに、優秀な事業所を表彰します。



# ■エコライフ部会

## 協働セミナー第3回

今年度の環境アクションにチャレンジする連続講座「ごみを減らして、生きものと地球を守ろう！」の第3回として、南港野鳥園でのごみ拾い体験などを行いました。ガールスカウトから多くの参加があり、実際に海浜ごみを拾う体験、またプラスチックごみがどのように海に流出し、生きものに影響を及ぼすのかなどについてのおはなしをきいて、たくさんの気づきがありました。

### 海浜でのごみ拾い体験・野鳥観察



### ごみの分析



### プラスチックごみに関するセミナー



### 事務局からのお知らせ

#### なにわエコパートナーを募集しています

\*「なにわエコ会議」に参加して、家庭・職場等における省エネ運動や出前講座などの環境教育・学習の支援、環境マネジメントシステムの普及など地球温暖化防止等の取組みを、一緒に勉強し、実践しませんか。

\*詳細は、なにわエコ会議ホームページをご覧ください。<http://www.naniwaekokaigi.org>

#### ●なにわエコ会議のシンボルマーク



たこ焼きを地球儀にみたて、そこに大阪城、通天閣、海遊館を配置することによって大阪らしさを強調し、パートナーシップの力と大阪人の創意工夫で地球温暖化にストップをかけようという願いを込められたものです。

#### 出前講座をご活用ください

\*「出前講座」に食品ロスカードゲームなどの新プログラムが加わりました。

プログラムは、ホームページに掲載しています。

#### 皆様の力をなにわエコ会議活動で発揮しませんか

\*なにわエコ会議では、「エコライフ部会」、「環境教育・啓発部会」、「環境に配慮した企業部会」、「生物多様性部会」が中心となり、様々なイベントに取り組んでいます。

参加希望者は、事務局まで連絡をお願いします。

#### なにわエコウェーブ Vol.36

■発行 なにわエコ会議

■編集 なにわエコ会議 事務局

〒559-0034

大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11F西側  
特定非営利活動法人イー・ビーイング内

■TEL:06-6614-2219 FAX:06-6614-1801

■E-Mail [info@naniwaekokaigi.org](mailto:info@naniwaekokaigi.org)

■HP <http://www.naniwaekokaigi.org>

■Twitter <https://twitter.com/naniwaekokaigi>